

自由診療

重症～難治性のニキビに対する治療の代表的なものに「イソトレチノイン」の飲み薬があります。ビタミンA誘導体の一種ですが、通常のビタミンAのサプリメントと比較することは難しく、効果の差は数千～数万倍です。

また、生理前に悪化する大人ニキビに低用量ピルの選択肢もあります。「ニキビ治療」単目的の場合は自由診療、「月経困難症」の治療を目的とする場合は保険適用が可能です。

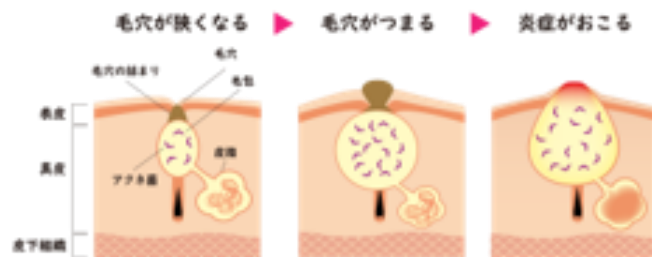
商品名：アキュテイン、ロアキュテインなど（成分：イソトレチノイン）

- ①皮脂の過剰分泌を抑制 ②毛穴の角化異常を正常化
- ③ニキビの炎症を抑える ④ニキビ跡の形成を予防

使い方：1日1～2回に分けて食直後に服用

副作用：皮膚・粘膜の乾燥症状、口唇炎や結膜炎などの粘膜障害

注意：定期的な血液検査が必要、妊娠中・妊娠の可能性がある場合は使用不可、治療終了後6ヶ月間確実な避妊が必要



ホームケア

「汚れを落とす」「角質をはがす」「菌を抑える」
「皮脂分泌を抑える」「炎症を抑える」…
日々のケアには、成分が大切です。



Natuore Recover NMNウォームピールウォッシュ

BHA配合（サリチル酸）+ 3種のAHA配合（リンゴ酸・乳酸・グリコール酸）+ 酵素配合（パパイン）
120g ¥3,300（税込）
泡を顔全体に広げ約1分間パックしてください



WOVE style モイストピール

乳酸×フィットAHAコンプレックス
30ml ¥8,800（税込）
継続使用でターンオーバーの乱れを改善



ヒノキ肌粧品 アクリアアクア

ヒノキチオール+ビタミンB6+アラントイン
グリチルリチン酸2K+ダイズエキス+茶乾留液
120mL ¥6,600（税込）
皮膚の働きの正常化を促し、にきびを防ぐ肌粧水



ホワイトリリー化粧品 VCローション

高濃度ビタミンC誘導体
65ml ¥3,960（税込）
皮脂コントロールと色素沈着の予防に

薬剤師

国際中医専門員 **石井雅代**

不妊・不育・更年期などの女性のお悩み、小児の発育や発達、自律神経やストレスによる不調、アトピー・ニキビなど皮膚トラブル

オリーブ健康館では、一緒に解決の糸口を見つけるお手伝いをしています。事前予約していただると、十分な時間を作れますので、まずは気軽にご連絡ください。



保険診療

これまで日本でのニキビ治療は、飲み薬や抗菌作用のある塗り薬が中心でした。しかし、2008年に「アダパレン」という薬が使えるようになったことで、治療は大きく進歩しました。

さらに、ニキビは「赤い炎症が治ったら終わり」ではなく、目には見えないニキビの芽（微小面皰）を治すために治療を続けることが大切だと考えられるようになりました。

その後も日本皮膚科学会の要望をきっかけに「過酸化ベンゾイル（BPO）」という薬が登場し、これによって抗菌薬の使いすぎで起こる耐性菌の増加を防ぐことが可能になりました。

商品名：ディフェリンゲル0.1%（成分：アダパレン）

- ① 毛穴の詰まりを防ぐ（コメド溶解作用）→ 白ニキビ・黒ニキビの予防に特に強い
- ② 炎症を抑える（抗炎症作用）→ 赤ニキビにも一定の効果がある

使い方：1日1回、就寝前に塗る、目・口・小鼻の周りは避ける

副作用：皮膚乾燥、赤み、皮むけ、ヒリヒリ感

注意：日光に当たりすぎない、妊娠中・妊娠の可能性がある場合は使用不可



商品名：ベピオゲル（BPO）、デュアック（BPO+抗菌薬）、エピデュオ（BPO+アダパレン）

- ① アクネ菌を殺菌する（酸素を放出してアクネ菌を直接攻撃）→ 長期的に使いやすい
- ② 毛穴の詰まりを改善する（角質剥離作用）→ 白ニキビ・黒ニキビにも有効
- ③ 炎症ニキビにも効果→ 赤ニキビの改善スピードが上がる

使い方：1日1回、少量から

副作用：乾燥、赤み、皮むけ、ヒリヒリ感

注意：刺激が強いときは保湿をしっかり、髪・眉・衣類・タオルに付くと漂白するため注意



「ニキビは青春のシンボル」なんて言わせない！

変わるニキビ治療をお伝えします

ニキビ治療の最前線

保険医療・自由診療・ホームケア